保育計画成果報告書

法人名等	ナチュラルスマイルジャパン株式会社
施設名	まちのこども園 代々木公園
報告者（役職）	山岸日登美（ 園長 ）
住所・連絡先	東京都渋谷区代々木神園町２番１号
	☎ 03-3460-1005 E-mail info5@machihoiku.jp

○タイトル（保育計画）

創造の世界へ～創造力を育む本との出会い～

○主な助成備品

図書セット、本棚等

１．保育計画策定の目的

当園の中心には、吹き抜けの空間「アトリエ」があります。アトリエは、様々な創作活動を行う場ですが、各発達年齢の子どもたちをつなぐコミュニティの場所との特徴もあります。また、モノやコトとの関係性を育む場であり、アトリエで本や図鑑、物語、アート図録等の図書に日常的に親しむことでアトリエでの創作意欲はさらに高まると期待し、今回アトリエに図書スペースを作ることを計画しました。

一人ひとりが主体的に生活し、モノやコトに出会い、そこに子どもたち自身の感性で息を吹き込み、様々なプロジェクトを子どもが中心となり活動していくことを大切に、当園では保育を行っています。そのためには、子どもたちが出会う環境を丁寧に創っていくことが重要であり、今回計画したアトリエにおける図書スペースもその環境づくりの重要な一角を担うものと考えました。

２．具体的な実施内容

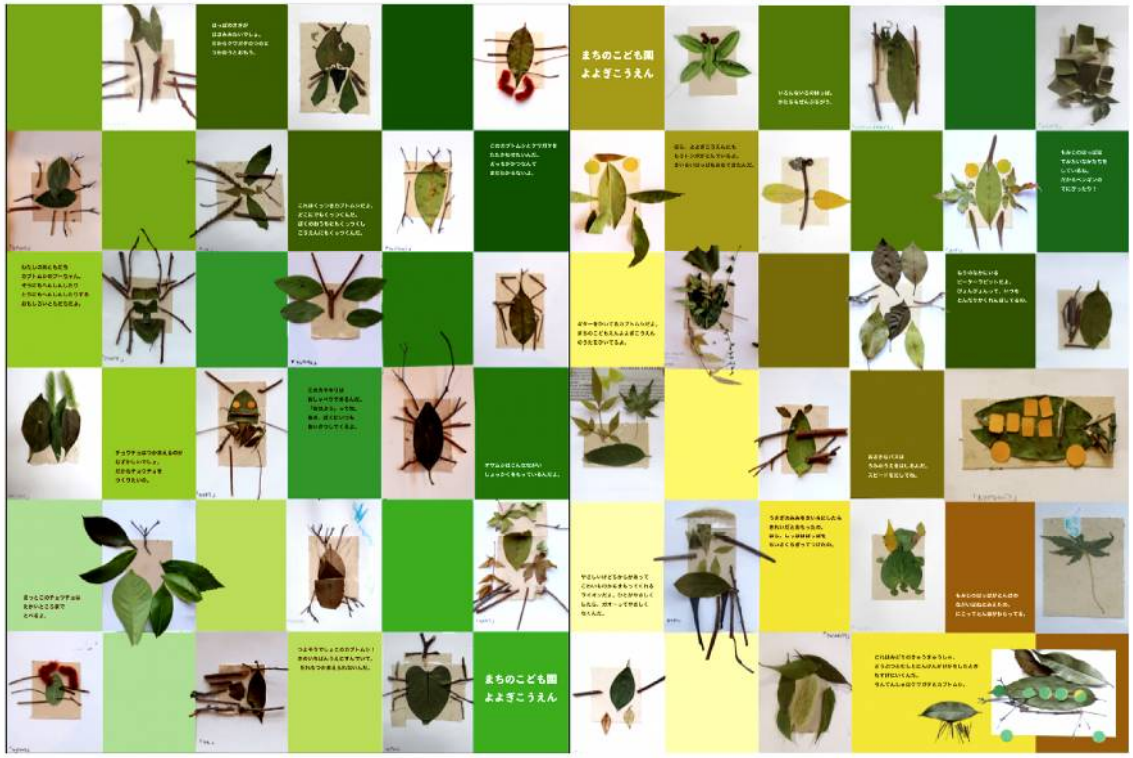
今回、アトリエにおける図書コーナーの新設にあたり、いただいた補助金で図書コーナー用の書棚、図書セットを購入しました。図書コーナーは、子どもたちが読書に集中できるよう、吹き抜けのアトリエ内にある階段下に作りました。そこには小さなソファと読書灯を設け、ソファの前に置いた絵本を読むためのローテーブルを囲むように新たに購入した書棚を配置しています。

書棚には、子どもたちの大好きな絵本のほか、図鑑や絵本、芸術に関する書籍、色彩感覚を育むための専門書などを揃え、創作意欲を掻き立てるような図書を置くことを意識しました。

３．その成果と評価

図書コーナーの新設により、特に幼児クラスは具体的に自分たちの興味関心に沿って図鑑や図録を求め、創作活動に積極的に活かしていく姿がありました。代々木公園の中にあるこども園ですので、子どもたちは日々、豊かな自然と共存し生活を進めています。その豊かな自然環境の中で出会う様々な木々や葉っぱなどの植物、虫や鳥などの動物を、子どもは図鑑などで興味を深め、自分なりの虫を作ったり、木や葉っぱなど自然物を使った創作物を作ったりなどを進めています。図書コーナーの新設は、創作意欲の向上のみならず、例えば虫や自然の生態についてなど、自分の好きなものや興味のあるものを自ら研究していくという主体的な学びを、子どもたち自身がつかんでいくきっかけにもなっていると感じています。

さらに別の観点からの気づきとして、当園のアトリエは人と人をつなぐコミュニティスペースでもあるため、親子の時間をつなぐ役割も担っており、例えば保護者の方がお迎えに来た際、親子で１冊の本を楽しむ姿が図書コーナーで見られはじめています。働く保護者の方は、家へ帰ってからも慌ただしい時間を過ごしているため、帰る前のほんのひと時、子どもと一緒に物語を読むということが、大切な親子のコミュニケーションの時間にもなっていると感じています。保護者の方にとっても、アトリエの図書コーナーという場所が、仕事から子どもへと気持ちを移行する緩やかで暖かい時間を提供してくれる場になりつつあるのではと思っています。



４．今後の課題と展望

様々な視点や価値観を提供してくれる本は、子どもの人生に何よりも大きな役割を担うと考えています。目の前の創造活動以外にも、本に日常的に親しむことは、子どもたちのこれからの人生において大きな役割を果たしていく取り組みになるのではないかと思っています。

今後も引き続き図書コーナーの図書の充実を図りつつ、本と子どもたちの出会いを促していける環境づくりを目指していきたいと考えています。

以上